

「久留米市上下水道事業経営戦略」を策定しました

経営戦略とは

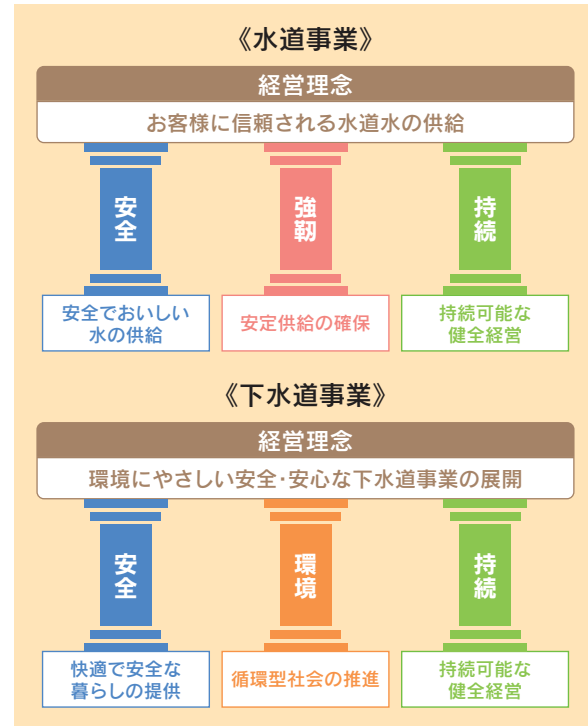
「経営戦略」とは、各公営企業が将来にわたり、サービスの提供を安定的に継続することを目的とした中長期的な経営の基本計画です。久留米市では、令和3年度から令和12年度までの10年間の計画期間とし、上下水道事業の現状や課題を分析し、経営の基本方針を定めています。

経営の基本方針

水道事業、下水道事業のいずれも、老朽化した施設の更新や、災害に強いインフラ整備などによる支出の増大の一方で、人口減少や節水機器の普及などによる収入の減少が見込まれています。

この厳しい状況の中でも、安定的に上下水道事業を継続していくため、「お客様に信頼される水道水の供給」と、「環境にやさしい安全・安心な下水道事業の展開」を経営理念としました。水道事業は、「安全」、「強靱」、「持続」、下水道事業は、「安全」、「環境」、「持続」の三つの柱に沿った事業を推進します。上下水道は、なくてはならない大切なライフラインです。「未来に安心を届けたい」という思いを持って、経営戦略を進めていきます。

市ホームページでも公開中



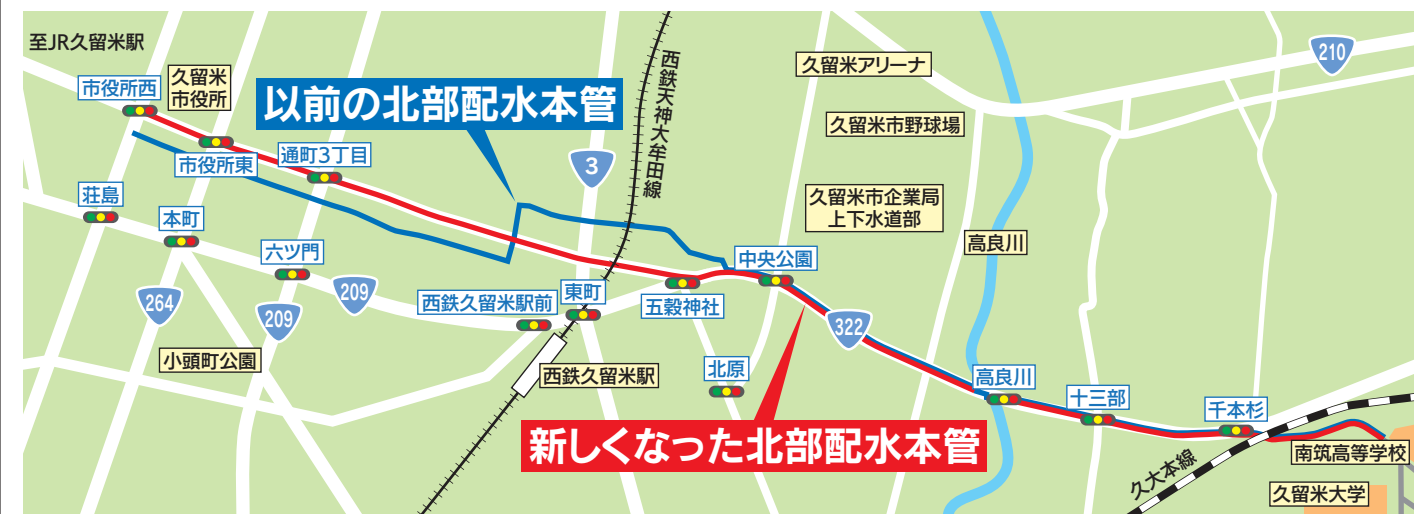
北部配水本管の切替工事が完了しました

耐震管にリニューアル

配水本管は、皆さまに安全な水道水をお届けするための重要な水道管です。北部配水本管の老朽化が進んでいたため、平成24年度に更新工事を開始し、令和3年3月にすべての工事が完了しました。市役所付近から南筑高等学校までの約4,000メートルの水道管を、地震などに強い耐震管にリニューアルしました。今後も、計画的な耐震化や更新により、災害に強い水道の整備と水道水の安定供給の確保に努めていきます。



工事の様子



新しくなった北部配水本管



耐震管(ダクタイル鉄管)



耐震管とは…
つなぎ目が抜けにくい構造となっている水道管です。

令和3年度上下水道事業会計予算のお知らせ

令和3年度予算額と主な事業を経営戦略の三つの柱に沿って紹介します。

水道事業会計 86億6,700万円

- 安全** 浄水場の整備や運転監視業務委託(24時間365日)など 5億6,700万円
- 強靱** 老朽化した水道配水管の更新など 32億9,000万円
- 持続** キャッシュレス決済や、庁舎の省エネ対策など 8億700万円

下水道事業会計 185億3,000万円

- 安全** 下水道の布設や大雨時の浸水対策など 70億5,900万円
- 環境** 安定処理のための処理場運転管理など 16億6,600万円
- 持続** キャッシュレス決済や、使用料徴収業務など 1億1,800万円



放光寺浄水場



下水道の布設の様子

市ホームページでも公開中



6月1日～7日は水道週間です

今年の水道週間スローガンは

「生活も ウイルス予防も 蛇口から」

児童図画作品を公開

小学生のみなさんが描いた水に関する図画作品のうち、今年度の入選作品を市ホームページで7月頃公開予定です。



令和2年度最優秀賞

